

R6年度 ファミサポ講習会報告

かどまファミリー・サポート・センターでは、地域で子育てのお手伝いをしてくださる協力会員さんを募集するとともに、子育て及び子育て支援に関する学びの場を提供するため、今年度は6月から11月にかけて月に1度、計6日間の講習会を開催しました。講習会では、「協力会員になるために」「保育のこころ」、「乳幼児の一次救命処置」「ヒヤリハット」、「食の大切さ」「小児によくある病気とその対応」、「起こりやすい事故の予防と応急手当」「門真市の子育て支援」、「子どものからだところ、遊びで育つ子どもたち」「虐待」、「子どもの発達」「交通安全」の12講座について学びました。全ての講座を受講された3名の方が協力会員に登録されました。

その中には、R4年度から受講をスタートされ、仕事の関係上受講できなくなり、残り2講座になって今年度に受講修了した方もいらっしゃいますので、途中からの受講もお待ちしています。(来年度継続受講の方もいます)

きっかけ



- ・近所の子育て世代のお母さんを見て、手伝ってあげたい
- ・他市でもファミサポをしていたので、門真市でもやりたい、役に立ちたい
- ・子育て支援に協力したい …との思いで受講されたようです。



赤十字による乳児の一時救命処置と事故の予防



ストッキングを使って怪我の対応を学びました。ペアを組み交互に体験したことで、より分かりやすくなりました。

ドクター・栄養士による話



子どものおやつのは成長維持
子どもの胃袋は大人の3分の1の大きさ



子どもの発熱について
熱があっても、食べられる・眠れる・遊べるがしっかり出来ていたら大丈夫！
機嫌も重要なポイント！

門真市の 子育て支援



虐待



身体と心 遊びで育つ子どもたち



コマ



保育士の先生からお話を聞き、日頃使っているおもちゃや絵本等を見せてもらい、各自牛乳パックと飲み物のキャップで手作りコマを作りました。

門真警察

道路交通法改正により
・自転車による酒気帯び運転の禁止
・携帯電話使用等の禁止。
罰則が設けられました(罰金等あり)



子どもの発達

- ・障がいの特性の理解
- ・子どもの心の成長を知る
- ・個々の特性に応じた保育の工夫を知る
- ・早期発見、早期療育の重要性などについて学びました。

